

ふれあいネットワーク

かいなんし 社 協

発行
社会福祉法人 海南市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
〒642-0002
海南市日方 1519-10
TEL 073-483-6777
FAX 073-483-6771
<http://www.kainanshishakyo.com>

第 131 号
平成 28 年 3 月

参加者
募集

ふれあい・いきいきサロンで楽しもう!

～サロン交流会・研修会を開催します～

ふれあい・いきいきサロンとは、身近な地域で気軽に集まり、さまざまな交流を通じて居場所づくり・つながりづくりを行う活動です。

今回の研修会は、既にサロン活動をされている方、新たにサロン立ち上げを検討されている方、またサロンに興味がある方など、どなたでもご参加いただけます。

ふれあい・いきいきサロンについて学びながら、健康に楽しく生きるヒントをもらいませんか。

- 日 時** 平成 28 年 3 月 24 日 (木) 午前 10 時～午後 3 時
- 場 所** 海南保健福祉センター 2 階
- 講 師** NPO 法人和歌山保健科学センター 職員
- 定 員** 30 名程度
- 受講料** 550 円 (昼食のお弁当代) ※お弁当はこちらで注文します
- 申込先** 海南市社会福祉協議会 ☎ 483-6777
- 申込締切** 3 月 16 日 (水) **事前の申し込みが必要です。**

あなたの地域でも居場所づくり
はじめませんか?



初めての方でも、お気軽にどうぞ♪

プラタブを集めて車イスに!!

車イスを寄贈しました

社会福祉協議会では、平成 25 年 10 月より「プラタブを集めて車イスに!!」を合言葉に始めた取り組みが市民や企業、学校等多くの方々のご協力を得て、2 年間で約 700 kg のプラタブが集まり、車イスに交換することができました。

そこで市内各小中学校へアンケート調査を実施し、寄贈を希望された学校を対象に抽選を行ったところ、大東小学校に寄贈することとなりました。

大東小学校の上田国裕校長は「車イス体験学習や障害者理解などの教育に役立たい。また、現在福祉教育を行っている学年は 5 年生だけなの

で、他の学年でも行っていきたい。」と話されました。

地域の皆様からの善意を福祉教育など有効に役立てていただけるよう、期待しております。

プラタブを集めていただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

なお、引き続きプラタブは集めておりますので、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。



社協三口事務局長と上田校長

そだてよう!

福祉の芽

下津第一中学校2年
福祉教育 年間プログラム中学校 + 地域 + 社協
一緒に取り組みました!

1

5/12 導入・グループワーク

「私たちの住むまちには、どんな人がいるんだろう？」

①耳の不自由な方、②妊婦さん、③車いすの方、④骨折した方、⑤目の不自由な方、⑥高齢の方と6グループ様々な立場に立って、下津のまちのバリアはどこにあるか、またどんな工夫や気遣いがあれば生活しやすいかを考えました。



目に見えないバリアもあるよね...

2

10/26 それぞれの立場で
まちへ出てみよう!

下津子どもを育てる会の方々にもお手伝いいただきながら、前回と同じ立場に立ち、まちへ出てみると…想像していた以上にたくさんの気づきがありました。

アイマスク着用
中!
足で、点字ブロックの凹凸を感じました



松葉杖で歩くと
買い物が持
ちにくい!

3

新聞で地域へ発信!



下津保健福祉センターで、ぜひご覧ください★

1年間の学びを、グループごとに新聞にまとめてくれました。下津第一中学校2年生の目で見えた下津のまちとは…? 下津保健福祉センターに掲示し、地域に向けて発信しています。

「みんなが暮らしやすいまちって、どんなまち？」

体験後は、下津のまちの「やさしさ・暮らしやすさ」に点数をつけて振り返りました。

<生徒感想より>

- ・天候や時間帯が少し変わるだけでバリアがふえるとは思わなかった。
- ・街にはいろんな人がいるし、その一人ひとりにそれぞれのバリアがたくさんあることがわかりました。
- ・バリアを減らすためには、その人のことをよく知らなければいけないと思った。

下津第一中学校2年生は、去年学んだバリアフリーを更に深めて、1年間を通して自分たちの住むまちのバリアやバリアフリーについて考えました。グループワークや体験を通じて、私たちのまちには色々な人がいて当たり前であること、生活しづらさは人によって違うことを改めて感じ、誰もが暮らしやすいまちにするためにはどうすればいいのか?自分たちにできることを考えてくれました。

下津第一中学校の取り組みは来年度も続きます



小山 淳志

新職員紹介 ～海南市社協の新しい仲間～

1月よりお世話になっております小山と申します。

まだ、わからないことばかりで、先輩方に教えていただきながらの毎日ですが、早くいろいろな事を覚えて、海南市の皆様のお役に立てるようになりたいです。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

災害にも強い

「つながり」づくりに向けて

— 第2回災害ボランティア講座を開催 —

去る1月20日（水）海南保健福祉センターにおいて、第2回災害ボランティア講座を開催しました。

この講座では、第1回に引き続き、災害ボランティアセンターの役割や機能などをご講演いただきました。

後半は、各班に分かれてグループワークを行い、被災された方の支援を求める声や気持ち（「ニーズ」）をしっかりと聞き取る（「ニーズキャッチ」）ことに必要な項目を考えました。

また、ある住民から土砂の掻き出しや畳、家財道具の移動や洗浄をしてほしいなどのニーズを想定し、そのニーズにはどんな資機材が必要なのか、その資機材はどの機関が持っているのかをグループ内で話し合い、災害が起こった時に資機材が調達できるように想定し考えました。



資機材に関するグループワーク

参加者からは「ここで学んだことを家に持ち帰って家族に話し、どんどん輪を広げていきたい」「平常時から災害時の事を考え備えておくことが大切だと改めて感じる機会になった」などの声が聞かれました。

今回の講座で学ばれたことを今後の災害ボランティア活動につなげていただけることを期待しています。

活動中の事故に備えて — ボランティア活動保険に加入しよう —

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償責任が補償される制度です。無償で活動される個人またはグループで、ボランティア活動している方を支えてくれます。安心して活動に取り組んでいただくためにも、ボランティア活動保険への加入をお勧めします。すでに加入されている方は、新年度分の加入手続きをお願いします。

例えばこんなとき… ◇清掃ボランティア活動中に転んでケガをした。

◇ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあった。

◇ボランティア活動中に他人にケガをさせてしまった。 など

加入プラン	基本タイプ		天災タイプ(基本タイプ+地震・噴火・津波)	
	Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
傷 害 補 償	急激かつ偶然な事故によりケガをされ、そのケガのため、死亡・後遺障害・入院・手術・通院された場合、保険金が支払われます。			
賠償責任補償	偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物を壊したため、法律上の損害賠償責任を負われた場合、保険金が支払われます。			
年 間 保 険 料 (掛 金)	3 0 0 円	4 5 0 円	4 3 0 円	6 5 0 円

補償期間 毎年4月1日午前0時から翌年3月31日午後12時までです。
4月1日以降の中途加入については、加入手続きの完了した日の翌日午前0時から翌年3月31日午後12時までとなります。

加入手続き・お問い合わせ

海南市社会福祉協議会 ☎483-6777

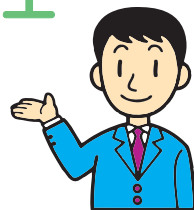
下津事業所 ☎493-2711

心配ごと相談所開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごと相談に、相談員が応じています。
費用は無料、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

3月の相談員と日程は、次のとおりです。

また、下線のついている日は行政相談委員による相談も行っております。



<p>【場 所 と 時 間】 海南保健福祉センター1階 相談室1 午前10時～午後4時</p>	<p>3月 4日(金) 朝井郁子、沖悦子、橋爪勝之 11日(金) 濱野俊彦、追田暁子、紙谷將和 18日(金) 上野長次、宮本純子、松村鈴美 25日(金) 角井ちづ子、間渕節子、井上弘</p>
<p>【場 所 と 時 間】 下津保健福祉センター2階 ボランティア活動室 午後1時～午後4時</p>	<p>3月 10日(木) 中田建三、楠本嘉代子、倉方弥生 25日(金) 脇所武夫、児玉夏美、荻野行一</p>

寄附お礼

善意銀行並びに社会福祉協議会へご寄附いただき、誠にありがとうございました。
(1月8日～2月8日)

〔敬称略〕

善意銀行

「任意預託」〔現金〕

・えにしの会

・美咲えびね花の会

・町井吉孝

社会福祉協議会

「一般寄附」〔現金〕

・下津喜久男

・(株)橋詰電気工業所

和歌山支店

自治会で！自主防災会で！
貸出しDVDの紹介☆
無料で貸出ししています！

DVDプレーヤーも
無料で貸出しOK



収録時間／22分

あらすじ紹介

【防災の備えと意識10カ条
東日本大震災が残した教訓】
(一般向け)

地震対策や津波対策で、まず大切なことは自分の命は、自分で守るという「自助」です。「自助」として個人が身近なところで取り組むことのできる、地震や津波に対して必要な備えについて、10項目にまとめてわかりやすく紹介します。

無料

お問い合わせ

海南市社会福祉協議会

海南市日方 1519-10

海南保健福祉センター内

☎ 073-483-6777

海南市社会福祉協議会下津事業所

海南市下津町上 14-6

下津保健福祉センター内

☎ 073-493-2711

ボランティアグループ★紹介!!

明友



分かりやすく教えて下さいます

明友では、椅子を使ったストレッチや体操などを教えるボランティアをされています。

今日は市内のサロンから依頼を受けてやってきました。「体操って厳しいのかな…？」サロンメンバーもはじめは不安がりましたが、始めてみると、ほんとに安心！誰でも取り組みやすい内容で、その人に合わせて優しく教えて下さいました。

体操の休憩時間には…しゃきしゃき元気に動くボランティアさんの周りに人が集まり、「どうしてそんなに元気なんですか？」と話に花が咲きます。

グループ代表の方は、普段から自主的に集まり、エクササイズなどの活動をされているそうで、体づくりのプロ！普段から自宅でできる簡単なストレッチも教えて下さいました。

参加者は「足が悪いから、椅子に座ったままでできるストレッチは嬉しい。家でもやってみたい」と笑顔で話されていました。



一人ひとりに合わせて…★